

女性委員会ニュース



NO. 62

連合山形女性委員会
発行人 大沼 香絵
TEL.023-625-0555
FAX.023-624-7661



女性委員会委員長 あいさつ

大沼 香絵 (JAM)

新年明けましておめでとうございます。

日頃は連合山形女性委員会の諸活動に対するご理解とご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年連合山形女性委員会では、一昨年に引き続き連合三役との直接対話を実施しました。連合山形第4次男女平等アクションプランの目標達成に向け、男女平等参画の取り組み状況の調査やその調査をもとに課題や現状の問題点の洗い出し、課題解決のための今後の取り組みなど、様々な意見交換を行いました。また3つの構成組織より職場見学をさせて頂き、多くの女性が活躍されてい

る姿を間近で見ることが出来ました。山形で働く女性が安心して働き続けられるために、連合山形第4次男女平等アクションプランの目標達成に向けた取り組みを確実に進めて行かなければならないと改めて実感し、女性組合員の代表として身の引き締まる思いがしました。

男女雇用機会均等法の制定から30年が経過し、今、女性労働者を取り巻く環境は大きく変わろうとしています。しかし仕事と家庭の両立、男女間賃金格差の是正、職場における性差別の撤廃などまだまだ取り組む課題は山積しております。

それらの課題としっかり向き合い、女性が働きやすい職場づくりはもちろんのこと、女性だけでなく男性も仕事と家庭の両立できる環境づくりをめざし取り組んで参りますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「第27回総会」 開催しました

10月30日、大手門パルズにおいて「男女がともに輝く社会へ！あらゆる分野へ男女参画を実現しよう！」をメインテーマに第27回総会を開催しました。

2014-2015年の活動報告、2015-2016年の活動方針はスムーズに進みました。今年度は特に、「ディーセント・ワーク世界行動デー2015」の取り組みということで、「ディーセント・ワークのことについて学び、「Decent work for All!」と出席者全員でシュプレヒコールを上げ、意識を高めました。

その後、1+1=女性の力。男女共同参画を現場から実践することを通じて「働くことを軸とする安心社会」作りましょう。と総会宣言を採択して閉会しました。

新体制の下、全ての女性組合員が安心して働き続けるための活動を行って参ります。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



役職名	氏名	構成組織名	区分
委員長	大沼 香絵	J A M	再任
副委員長	木口久仁子	J P 労組	再任
副委員長	佐々木久美子	自治 労	再任
副委員長	秋葉奈緒子	交通 労連	再任
副委員長	小松 諒子	電機 連合	新任
副委員長	齋藤奈緒子	県 教 組	新任
事務局長	大竹 恵里	高 教 組	再任
事務局次長	朝倉 幸	電力 総連	新任
事務局次長	池田 早紀	情報 労連	新任
事務局次長	藤本美恵子	U Aゼンセン	新任

山形大学寄付講座

12月17日（木）山形大学人文学部の学生85名を対象に、「男女平等社会とワーク・ライフ・バランス」と題して女性委員会より大沼委員長と齋藤副委員長との二人担当で寄附講座を行いました。

学生生活ではまだ感じることの少ない「男女間の格差」「働く女性の現状と課題」「連合山形女性委員会の取り組み」などを実際に働いている女性の一人として紹介しました。

男性も女性も性別にとらわれることなくお互いを尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、仕事や家庭生活において充実した生活が送れるよう、将来を担う学生の皆さんに男性の育児参加や女性活躍の期待などを伝えました。

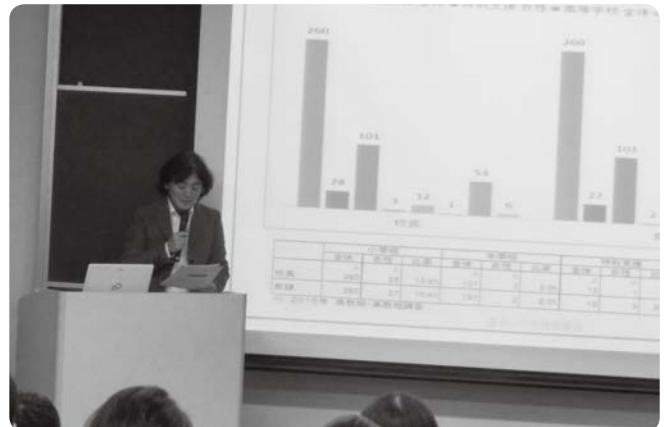
また講義の途中、山形の働く女性の現状を知ってもらうために「山形ご当地クイズ」と題し、全国的に見て山形の女性はどのような働き方をしているのかクイズを出題しました。（各ページ下に掲載）数名の学生からクイズに答えていただき、一緒に楽しく学ぶことができました。

学生からは、「男女平等の改善に向けては、女性だけでなく男性も積極的に考えて取り組むべき」との感想も寄せられ、問題意識が高いと感じられました。

男女平等社会の実現をめざす女性委員会の取り組みは、すぐに成果は現れないものですが、10年後20年後学生の皆さんが父親や母親になった時、男女がともに育児や介護をしながら安心して働き続けられる社会実現をめざして、今後も連合山形の仲間とともに女性委員会活動を取り組んでいきます。

学生からの感想

1. 女性の働き方に関する問題点は深く知ることができたが、それに対する連合の活動内容が少ないように感じたので、その部分についてもう少し詳しく知りたいと思った。
2. 働く場において男女の不平等は改善されたものだと思っていたのですが、実際はあまり改善しておらず、まだまだ問題が残っていることがわかりました。改善に向けては、女性だけでなく男性も積極的に考えて、不平等の改善に取り組むべきだと思いました。
3. 配布資料に関しては、グラフが大きく表示されており、見やすいものでした。また、途中で聞き手の学生に質問する形式は学生が受け身にならず、いい形式だと思います。
4. 夫の家事・育児参加が進まない原因として企業に問題があるのではなく、日本の法制度に問題があると考えられるが、それについてどう思うか。
5. 講義などでジェンダーについて考えることや、昨日の男女別性などの報道をよく聞くこともあり、今回の内容には非常に関心があります。今後、働く者として男女平等社会やワーク・ライフ・バランスについてしっかり学びたいと思います。



山形ご当地クイズ②

Q. 男性の育児時間は？


（男性の週全体における育児の平均です。）

A. 全国（ ）位（ ）分

1日にすると（ ）分

(資料から一部抜粋)

労働組合の基礎知識



連合女性委員会は、女性組合員を対象にした、女性のための組織です。
各構成組織(産業別労働組合)から選出された女性組合員で構成しています。
女性の問題等の課題の共有化や課題解決に向けた行動を行っています。

連合山形女性委員会 5

働く女性の現状と課題 男女間賃金格差

40歳	男性正社員	37.5万円
	女性正社員	27.6万円
差		9.9万円(1ヶ月)

1年間118.8万円の差

40歳	男性正社員	37.5万円
	女性非正規	17.5万円
差		20.0万円(1ヶ月)


1年間240.0万円の差

連合山形女性委員会 17

男女がともに働き続けられる社会

①仕事と生活の調和

- 性別役割分業意識の改革
- 妊娠・出産・介護を理由に離職しないよう
職場環境の整備
- 長時間労働の慣習の見直し



連合山形女性委員会 25

男女がともに働き続けられる社会

②多様な仲間の結集と労働運動の活性化

**あらゆる立場の人の意見を
出来るだけ多く聴くことが大事
当然、女性の声も大事です！！**

連合山形女性委員会 26

連合山形女性委員会の取り組み

④連合山形三役との直接対話

☆ 対話内容

1. 「トッパーリーダー男女平等参画推進宣言」を基に進捗状況と具体的な取り組み状況。
2. 産別・単組とも組合における女性役員が少ない。企業での女性管理職は増えたか。組合では何をしてきたか。
男性中心の職場でも女性職員がいる。女性役員が居ない場合、女性が働きやすい職場にしていく対策は？
3. 連合山形第4次アクションプランについて、組織で確認されていない。確認されても検討されていない。なぜ？
4. ハラスメント防止策について
5. 男性の育児休職の取得が進まない現状についての対策は？(介護含む)
6. 組合活動自体のワークライフバランスは？




連合山形女性委員会 31

男女がともに働き続けられる社会

③働きがいのある人間らしい仕事
(ディーセントワーク)の実現と
女性の活躍促進

- ディーセントとは？
 - ・権利が保障される仕事
 - ・十分な収入を生み出す仕事
 - ・適切な社会的保護が与えられる仕事
 - ・十分な仕事があること

Decent Work for All！！

連合山形女性委員会 34

「2016春季生活闘争」各種行動

【第1部】学 習 会

- ☆日 時 2016年3月5日(土) 9:30受付
10:00開会 12:30閉会
- ☆場 所 大手門パルズ「葵の間」
- ☆内 容 「職場の労働災害・安全衛生・
メンタルヘルスを考えよう」(仮称)
特定社会保険労務士 今野佳代子さん



【第2部】街頭行動(デモ行動)と 「3.8国際女性デー周知行動」

- ☆「デモ行動」
- 集合場所と時間 「大手門パルズ」13:10
- デモスタート時間 13:20
- 経 路
大手門パルズ左折(南進)→駅前大通り(十字屋角東進)左折→ホテルキャッスル角左折(北進)→東北電力角左折(西進)→メコム角左折(南進)→山形市民会館
- 参加者 山形地協女性委員会を中心に学習会参加者

- ☆「3.8国際女性デー周知行動」
- 集合場所と時間 「大沼デパート前」13:30
- 内 容 ・県女性委員会による「リレートーク」
・構成組織の参加者「チラシ」・「ばらの花」の配布



2016 RENGUキャンペーン
一人ひとりが主役です。

【第3部】連合山形「2016春季生活闘争総決起集会」

- ☆日 時 2016年3月5日(土) 14:45~16:00(予定)
- ☆場 所 山形市民会館
- ☆内 容
 - ・情勢報告
 - ・決意表明(官・民・青年・女性の代表)
 - ・集会アピール採択
 - ・参議院議員選挙勝利決意表明(舟山やすえさん)
 - ・必勝決議

3月8日は、国際女性デーです。

『国際女性デーとは?』

1908年、ニューヨークで過酷な労働条件を強いられていた女性労働者たちが、低賃金・長時間労働などに抗議した集会をきっかけに「3.8国際女性デー」は制定されました。この行動は、パン(賃金・労働条件の向上)とばら(女性の尊厳・人権の確保)をシンボルに世界中に広がっています。

労働組合の意思決定や労使交渉の場へ、より多くの女性の参画を実現しましょう。



山形ご当地クイズ 答 え

- クイズ①: 全国1位 (21.5%) 全国平均は7.1% 2位: 福島県 (17.6%) 3位: 秋田県 (16.4%)
- クイズ②: 全国7位 週全体で132分。1日にすると18分です。
- クイズ③: 全国2位 (55.1%) 1位: 福井県 (56.8%) 3位: 鳥取県 (54.8%)